



広 報

# いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>

平成16年

12<sup>DEC</sup>  
月

494



**若い力で村の部2連覇！** 総合順位は10位

- 第16回ふくしま駅伝 -

ゴールテープを切るアンカーの佐藤和也選手

11月21日に行われた「第16回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（通称：ふくしま駅伝）」で、飯舘村チームが村の部で2連覇を達成。総合でも10位と健闘しました。

学生を主体とした若い飯舘村チーム。各選手がそれぞれの役割と責任を果たし、見事に栄冠を手に入れました。（関連記事2～5ページ）

ダイジェストふくしま駅伝

若い飯館村チームの健脚ドラマ

区間賞 (村の部) 4人

「第16回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(通称ふくしま駅伝)」は11月21日、白河市から福島市までの16区間、95・2kmのコースに、県内81市町村が参加して行われました。

今大会から、1区〜7区の前半の部と、8区〜16区の後半の部に分け、それぞれ前半賞と後半賞



81人の選手が一斉にスタート(写真中央ゼッケン90番が1区田村紗菜実選手)

が新設されたほか、一部の中継所の位置が変更されています。

この大会に、学生中心の若いメンバーで挑んだ飯館村チームは、通算5時間20分56秒のタイムで完走し、見事に村の部2年連続、通算12回目の優勝を果たしました。

また、4人が区間賞(村の部)に輝きました。

補欠なしで挑んだ新チーム

飯館村チームは、村外の学校に通う2人の主力選手が都合で出場できず、16区間にぎりぎりの16人でエントリー。しかも、学生中心の若い飯館村チームに、レース前、多くの方が苦戦を予想していました。

11月21日、午前8時に白河総合運動公園陸上競技場から81選手が一斉にスタート。16区間、95・2kmに及ぶたかいたいが始まりました。



藤井慶介選手(2区)

前半の部(1〜7区)

耐えてつないだふるさとのタスキ

1区の田村紗菜実選手が、区間総合14位で2区へタスキをつなぐ好スタート。しかし、レース序盤から同じく村の部優勝を狙う泉崎村にリードを奪われる苦しい展開。



シニア選手と一緒に走る川村公大選手(3区)



高田涼選手(4区)

前半の部を中高生だけの選手でたたかう飯館村チームは、各選手がそれぞれの役割を果たし、着実に次の区間へタスキをつなぎました。

前半の部のゴールとなった郡山市開成山陸上競技場に、飯館村チームは村の部1位の泉崎村と約1分30秒差の2位、総合18位でゴール。後半の部に望みをつなぎました。



菅野将希選手(6区)

後半の部(8〜16区)

4つの区間でトップを猛追、逆転

前半は泉崎村に譲ったものの、チームにあせりはありませんでした。

後半の部、まず8区の佐藤浩太選手が村の部区間賞の走りでチームに勢いをつける。12区の大内龍太郎選手も区間賞の快走でついに泉崎村を逆転、村の部トップに踊り出しました。



大内龍太郎選手(12区)



チームキャプテンの佐藤優也選手(14区)

最後は、2年連続でアンカーを務めた佐藤和也選手が3人を抜いて順位を押し上げ総合10位に。県庁ゴール前の直線道路に佐藤選手が姿を現すと、迎える選手や家族から歓声があがり、佐藤選手は右手を高々と挙げVサインでゴール。

通算タイムは5時間20分56秒で、2位の泉崎村に2分34秒差をつけての村の部優勝。総合でも10位と健闘しました。

16選手中14人が学生という若いメンバーで栄冠を手にした新生飯館村チーム。今後さらなる活躍が期待されます。



佐藤浩太選手(8区)



チーム監督を務めた森永伸一選手(10区)

- 第16回ふくしま駅伝 - 飯館村チームの記録

区間(距離)	選手名(は村の部区間賞)	所属	記録	区間順位	通算順位
1区(4.0km)	田村 紗菜実	原町高1年	13:45	14	14
2区(8.3km)	藤井 慶介	原町高1年	27:09	25	19
3区(5.7km)	川村 公大	飯館中2年	19:49	31	18
4区(7.3km)	高田 涼	相農飯館分校1年	24:25	21	17
5区(5.7km)	高橋 匠	福島商高3年	20:12	43	23
6区(8.6km)	菅野 将希	相農飯館分校1年	28:03	17	18
7区(5.4km)	佐藤 諒	飯館中2年	19:43	39	18
8区(5.4km)	佐藤 浩太	飯館中3年	17:37	4	17
9区(2.7km)	佐藤 彰華	飯館中1年	09:50	29	17
10区(9.2km)	森永 伸一	飯館村教育委員会	29:08	21	16
11区(3.9km)	横山 壺耶	飯館中3年	15:16	25	17
12区(7.0km)	大内 龍太郎	相農飯館分校2年	22:43	9	14
13区(4.7km)	渡部 誉典	飯館村役場	16:45	30	14
14区(5.5km)	佐藤 優也	相農飯館分校2年	18:19	6	13
15区(3.4km)	武由 美由紀	飯館中2年	12:12	4	13
16区(8.4km)	佐藤 和也	日本体育大3年	26:00	4	10



家族ら(写真左)の声援を受けてゴールを目指す佐藤和也選手(16区)



森永監督を胸上げし優勝を喜ぶ選手たち

たたかいを終えて



優勝旗や優勝カップを受け取る選手代表



万歳三唱をして勝利を喜んだ健闘祝賀会

健闘祝賀会での選手コメント

(敬省略)



1区  
今回1区を走らせていただき、とても緊張しましたが、何とか走りきることができました。

田村 紗菜実(上飯桶)



2区  
初めは、大会に出場できるか不安でしたが、こうして走れたことがとても嬉しいです。これから練習してもっと速い走りをしていきます。

藤井 慶介(上飯桶)



川村 公大(草野)

4区  
今回初めてふくしま駅伝に参加しました。走っている途中、沿道の応援を聞いて頑張ることができました。



高田 涼(鹿島町出身)

5区  
前半のレースの流れをつまみ引くことができて、とても反省しています。来年は専門学校へ進学しますが、陸上はこれからも続けたいです。



高橋 匠(上飯桶)

6区  
今日のレースで、最後まで気持ちを切らずに走れたのは、たくさん応援があったからです。



菅野 将希(比叡)

7区  
今日は本当に緊張しました。ちゃんと最後まで走れるか不安でしたが、皆さんの応援で何とか走ることができました。ありがとうございました。



佐藤 諒(二枚橋)

8区  
今回は去年よりも緊張したし不安でした。区間賞(村の部)が取れて嬉しいけど、前にはもっと強い人がいるので、これからも頑張っていきたいと思っています。



佐藤 浩太(須賀)

9区  
今回は去年よりも緊張したし不安でした。区間賞(村の部)が取れて嬉しいけど、前にはもっと強い人がいるので、これからも頑張っていきたいと思っています。



佐藤 彩華(前田)

10区 監督  
「急がず、休まず」のチーム目標を掲げ、皆さんのご支援とご協力を得ながら、この1年間取り組んできたことが今日の証です。今回残したことは、選手たちに悔しい思いや高い目標を植え付けられたことだと考えています。小さくてもコツコツとやっていけば結果は出ます。来年は、大きなチームと肩を並べたいと思っています。



森永 伸一(草野)

11区  
去年出場できなかったため、今年は選手として走ることができ本当に嬉しかったです。去年の悔しい気持ちを忘れて自分で走りました。自分はまだまだ弱く、もっと精神的にも成長したいので、高校へ進学してからも頑張ります。そして、ぜひ来年も走りたいたいです。



横山 亜耶(八和木)

12区  
ふくしま駅伝を走るのは今回が3回目ですが、区間賞を取ることができて良かったです。また来年も走れるように頑張ります。



大内 龍太郎(佐須)

13区  
監督の設定タイムをクリアする走りができ、今はホッと安心しています。自分は、この飯館村チームの中にいて幸せだと思います。チームに所属して、みんなと一緒に走っていられることが、自分が今まで生きてきた中の誇りです。これから生きていく上でも、プライドを持ってやっていきます。



渡部 誉典(川俣町在住)ふるさと選手

14区 キャプテン  
今年1年間あまり走れず、キャプテンとしてチームに迷惑をかけていましたが、今回優勝できて



佐藤 優也(須賀)

15区  
走る前は不安でいっぱいでした。走っている時に沿道から「飯館牛頑張れ」と言われ、「え、牛かよ」と思いましたが、応援していただき最後まで走ることができました。



武田 美由紀(草野)

16区  
今回もアンカーを走ら



佐藤 和也(須賀)

今回もアンカーを走ら